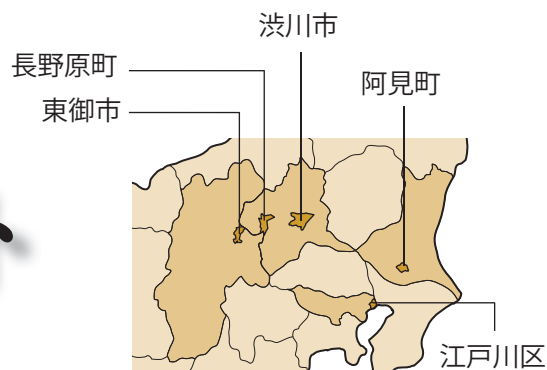


# 委員会視察レポート



議会広報常任委員会

浜川市

東京都

## 議会ネット中継に向けて

7月2日に、浜川市議会の議会インターネット中継全般について現状を視察しました。

市民に議会を身近なものにするため、議会改革の一环として、平成24年度から議会改革委員会で動画配信の計画が取り上げられ、議

会事務局が

所管となっ

て、平成25

年6月から

中継を始め

ました。

予算は1

260万円

を計上し、

固定カメラ



は行っていないませんでした。

今後複数回の議会の視察

を重ね、議会中継のメリッ

ト、デメリットについても

調査し、本町での導入に関

して十分に協議をしていき

ます。

(委員長 石倉 實)

## 読みやすい紙面作りを目指して

7月29・30日の2日間、東京で開催された全国町村議会広報研修会に参加しました。

1日目は、「わかりやすく、ふさわしい日本語」と題して山田貞雄氏（人間文

化研究機構 国立国語研究

所 情報資料センター専

門職）。「広報紙面デザイン

の基礎知識」ーグリッドフ

ォーマット活用とレイアウト

ーと題して、長澤忠徳氏

（武蔵野美術大学教授）。「議

会だよりの撮影方法と表現

方法」ー市民を入れて臨場

感を表現するーと題して、



義を受けました。議会だよ

りを町民にまず手に取って

もらうという観点から、表

紙の写真的重要性と読みや

すい表記、タイトルの文字

の大きさや文字組、グラフ

の説明などの表記方法につ

いて講師の方々から、それ

ぞれの分野で、ご助言をい

ただき、大変参考になりま

した。

今後この研修の成果を生

かし、読みやすい紙面作り

を目指し親しまれる議会だ

よりの編集に取組んでいき

ます。

(委員長 石倉 實)

## 地域の活性化を目指した道の駅・ダムとともに60年

8月5日、「道の駅 雷電くるみの里」(長野県東御市)と八ツ場ダム建設現場(吾妻郡長野原町)において、議員全員による視察研修を行いました。

「雷電くるみの里」では、施設概要をはじめ、オープンから現在の状況に至るまでの経緯、道の駅として目指している目標などについて詳細な説明を受けました。特に印象的であったことは「道の駅は地域の活性化のためにある」「全国に向けて情報発信をすることが役割」という姿勢でした。

まちの「道の駅 よしおか温泉」のあり方を考えるうえで、大変参考となりました。

八ツ場ダムでは、国土交通省八ツ場ダム工事事務所内での説明の後、建設現場

や移転整備された施設、水没していく地域などを視察しました。立派な建築物の数々には驚くばかりでしたが、ダム建設をめぐり60年

以上も翻弄されてきた地元地域の歴史も忘れてはいけなと強く感じました。  
(議長 近藤 保)



## 産業振興のための先進地域・団体視察研修

8月20日、21日、次のとおり3カ所の先進地域・団体の視察研修を行いました。

1 茨城県阿見町議会・阿見東部工業団地 誘致企業13事業所、従業員598人。企業誘致の成功は、

○都心に近く、高速道路や港湾、空港の交通アクセスがよい。

○県税免除や新規雇用者奨励金など優遇制度で支援

2 江戸川区議会・同区内の都市農業 農業産出額14億8千万円、1位小松菜、花卉類の生産も盛ん。小松菜、年間6、7回ビニールハウスで栽培。

○大消費地、市場に近接し、小松菜ブランド化。

○農地が生産緑地に指定、税制面の優遇、農業育成補助金などで保護。

○臭気肥料・農薬は使用で

きず、効率的な農業が営みにくい。

○農地の地価が高く、相続で農家、農地が減少。

3 (財)農政調査委員会 (東京都) 講師農学博士 吉田俊幸理事長

○講演内容  
TPPと農政改革。  
有意義な研修視察であり、まちの産業振興に生かしていきます。

(委員長 神宮 隆)

